



～ ラムサール条約登録 10 周年 ～

松江イングリッシュガーデン湖岸親水ゾーン

オープニング式典



日 時 平成 27 年 4 月 28 日 (火)
場 所 松江イングリッシュガーデン(松江市西浜佐陀町)

宍道湖

水環境改善協議会



～ ラムサール条約登録 10 周年 ～

松江イングリッシュガーデン湖岸親水ゾーン オープニング式典 次第

1. 開会のことば
2. 主催者あいさつ
3. 事業概要説明
4. 古江幼稚園園児による発表
— 松江の手遊び —
5. テープカット
6. 閉会のことば

～ 記念イベント ～

古江幼稚園園児による「しじみの放流」

宍道湖漁業協同組合様ご提供による「しじみ汁ふるまい」



来 賓

松江市議会議員	柳原 治 様
松江市生活環境保全審議会会長	宇野 和男 様
まつえ環境市民会議代表	瀬崎 輝幸 様
宍道湖漁業協同組合第一理事	門脇 幹男 様
古江地区自治協会会長	花谷 耕三 様
古江公民館館長	長野 正夫 様



協 力

宍道湖漁業協同組合 様

古江幼稚園 きりん組 うさぎ組 りす組のみなさん



主 催

宍道湖水環境改善協議会

会長	松浦 正敬	松江市長
副会長	長岡 秀人	出雲市長
	舛田 直樹	国土交通省出雲河川事務所長
	新田 英夫	島根県環境生活部長



この事業について

《目的》

宍道湖の水質改善及び自然湖岸化、生態系の回復を目的として行われる浅場造成にあわせ、砂浜を整備するもの。

かつてあった自然の砂浜はほとんど失われ、湖に入り直接水に触れる経験がほぼできなくなっている。砂浜を再生し、住民の憩いの場となる親水ゾーンを整備することで、人々が湖と直接触れ合う機会を設けるとともに、湖への関心や水環境を改善しようとする機運を高める。
(平成25年度定期総会資料より)

《沿革》

- 平成24年7月 宍道湖水環境改善協議会設立
- 平成25年7月 宍道湖水環境改善協議会臨時総会及び定期総会開催。親水ゾーンの整備場所について、松江イングリッシュガーデン湖岸に決定。
- 平成26年3月 国土交通省が浅場造成を開始
- 6月 浅場造成事業完了
- 平成27年3月 松江市の親水ゾーン整備事業完了

— 宍道湖水環境改善協議会から皆様へ —

イングリッシュガーデンから 花の香りもただよふほどの好立地に

このような 憩いの場所が整備されました

みなさんの暮らしの中で 便利に 気軽に 訪れることができます

お互いにマナーを守って 気持ちよく 水に親しんでいただきたい

それが 宍道湖水環境改善協議会の願いです

